

関係者各位

2021年5月19日

AllForOne会長 森田かおり

いつもAllForOneをご支援くださいましてありがとうございます。

5月16日(日)に様々な感染症対策を行いながら公演できましたことを皆様にご報告させていただきますとともに、心よりお礼申し上げます。

出演者は、舞台袖まではマスクを着用し、マイクには飛散防止のマイクシールドを付け、楽屋でも密を避け、各所も除菌に徹しての本番でした。

本来でしたら一緒に舞台で踊ってもらえるはずのダウン症の方々のダンスチームWingsの皆さんには、今回は安全のために収録という形で、舞台で踊っていただき、これまでのオンラインでの練習風景は映像にして公演でご覧いただくことができました。

TepeeBalletの小さなお子さんたちも、楽屋や舞台上での密を避けるために、内容を変えての出演となりましたが、精いっぱい踊ってくれました。

ご来場の皆様も、感染症対策を十分にご考慮くださいながら会場に足をお運びくださいましたこと、感謝申し上げます。

公演後には「辛い日々でしたので、私自身が、この素晴らしい歌やダンスにどれだけ癒され励まされるかを実感しました」「子供たちの舞台に立った時のキラキラした顔を見て、全てを持っていかれました！」「こんなに愛にあふれたコンサートを観たのは初めてで感動しました」「あらためて生きていることの喜びを感じ、明日への活力になりました」「今日までずっとマスクをしながらの練習でしたから、今日は数十秒でもマスクを外した子どもの笑顔を見ることができ胸がいっぱいになりました」とのありがたいメッセージの数々を賜りました。

障がいのある方々とご家族と、日々支えてくださっている皆様に、笑顔になっていただけることこそAllForOneの願いです。皆様からの沢山のメッセージが「いつかまたきっと！」と、私たちを新たな希望へと繋いでくださいました。

最後になりましたが、世界中がコロナ感染の不安を払拭できる日まで、まだまだ油断はできません。どうか皆様のご健康が守られますように！と願ってやみません。

